

IDC 1411

LYNX | Centraal compatible

AIベース インスタント ダイアログ クリーナー

Audionamix® 社のIDC(INSTANT DIALOGUE CLEANER)搭載により リアルタイムによるスピーチのクリーンアップを実現

- Audionamix®社のDeep Neural Networks (DNN) AIテクノロジーを搭載
- 音声処理の遅延に連動した映像信号遅延に対応
- 12G/6G/3G/HD-SDI 入力およびAES入出力に対応
- 別売のSFPモジュールにより光ファイバー入出力に対応
- AUDIO処理の遅延に連動したビデオ遅延に対応
- USB接続により“LynxCentraal”または“yelloGUI”アプリケーションを利用した各種設定に対応

IDC 1411 は、音声を自動で分析して「スピーチにフォーカスする音声処理」により、背景サウンドを減少させてスピーチを聞き取りやすくすることが可能です。



* SFP モジュールは別売です

音声処理による信号遅延

SDI および AES 出力信号は SDI 入力信号に同期しています。音声処理によって生じる遅延は映像信号フォーマットに応じて補正され、下記に示す遅延が発生します。

映像規格	720p		1080i		1080psF	1080p		2160p	
フレームレート	30, 29, 25, 24, 23	50, 59, 60	50, 59, 60	25, 29, 30	23, 24, 25, 30	50, 60	50, 59, 60	50, 59, 60	50, 59, 60
遅延量 (フレーム)	2	3	4	2	2	2	3	4	3

光SFP オプション

モデル番号	説明	オプティカルパワー	RX感度
SDI 光ファイバートランシーバー			
OH-TR-12G-LC	光ファイバー TX/RX - シングルモード, LC コネクタ - 10km*	-5dBm	-10dBm
OH-TR-12G-XXXX-LC XXXX=波長	CWDM用 光ファイバー TX/RX - シングルモード, LC コネクタ - 10km* 18波長から選択可能: ITU T G694.2 [1270nm ~ 1610nm]	-2dBm ~ +3dB	-10dBm
SDI 光ファイバー送信			
OH-TX-12G-LC	光ファイバー TX - シングルモード, LC コネクタ - 10km*	-5dBm ~ +0.5dB	-
OH-TR-12G-XXXX-LC/ST XXXX=波長	CWDM用 光ファイバー TX - シングルモード LC or ST コネクタ. - 10km* 18波長から選択可能: ITU T G694.2 [1270nm ~ 1610nm]	-2dBm ~ +3dB	-
SDI 光ファイバー受信			
OH-RX-12G-LC/ST	光ファイバー RX - シングルモード, LC or ST コネクタ	-	-10dBm

*伝送距離は目安です。実際の伝送可能距離は、ケーブルの種類や挿入ロス等により変動します。

技術仕様

SDI 入力・出力	SDIビデオ入力 x 1, 75 Ω BNC コネクタ SDIビデオ出力 x 1, 75 Ω BNC コネクタ
	SMPTE ST 2082, SMPTE 424M, SMPTE 292M 3G Level A & B Dual-Link : SMPTE ST 425-1 に準拠 マルチスタンダードオペレーション : 1.5Gbit/s ~ 12Gbit/s マルチリクロッキング : 1.5Gbit/s - 3Gbit/s - 12Gbit/s
光ファイバー入力・出力 (オプション)	光ファイバー入力 x 1, 光ファイバー出力 x 1 Duplex (シングルモード) LCコネクタ
	SMPTE ST 297-1:2015, ST 297-2:2017
AES 出力	AES3-id 75 Ω BNCコネクタ , 2チャンネル
AES 入力	AES3-id 75 Ω BNCコネクタ , 2チャンネル
電源	+12V DC @ 13W (公称), 外部電源入力範囲 10 - 24VDC
外形	寸法 : 138mm x 90mm x 50mm (コネクタを含む) 質量 : 380g
環境条件	温度 : 5 - 40°C, 湿度 : 90% (無結露)
モデル番号	IDC 1411 (EANコード : 4250479328914)
キットの構成	モジュール本体 x 1, AC電源アダプタ x 1,

*仕様は予告なく変更することがあります。

yellobrik®

LYNXTechnik AG®
www.lynx-technik.com

IDC 1411

LYNX | Centraal compatible

オーディオ インスタント ダイアログ クリーナー

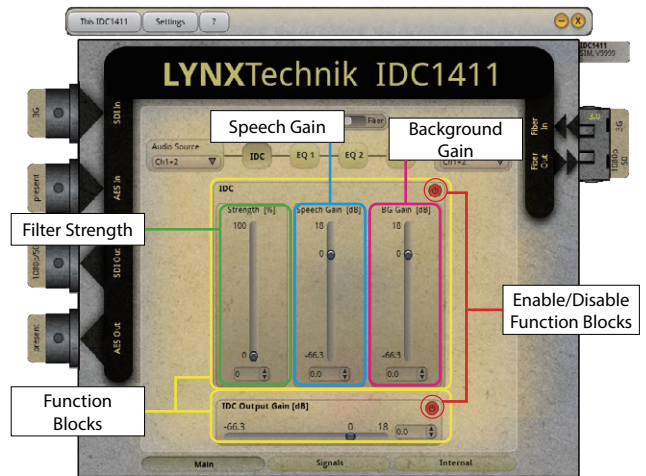
Audionamix® インスタントダイアログクリーナー (IDC)

IDC 1411 は、Audionamix®社によって開発されたプラグインに基づいており、最小限の遅延でリアルタイムに信号処理を行うハードウェアベースのソリューションです。

音声をリアルタイムで分離して保持する“Deep Neural Networks(DNN)”を利用して、スピーチと背景サウンド個別のゲイン (-66.3dB ~ +18dB) を適用できます。これにより、スピーチ音声を損なうことなく背景サウンドを減少させることができます。“Strength” パラメーターを使用すると、スピーチ音声および背景サウンドでノイズとして認識されるものを微調整することができます。“Strength” を上げると、フィルターがよりアグレッシブになり、より多くの背景サウンドをノイズとして認識します。

ダイアログクリーナーは、イコライザーやコンプレッサーなどの他の機能とは別に行うことができます。

この信号処理の後で音声信号を増減する必要がある場合は、“IDC” の出力ゲインとしてマスターゲインを使用することができます。これは個別に有効にすることができます。



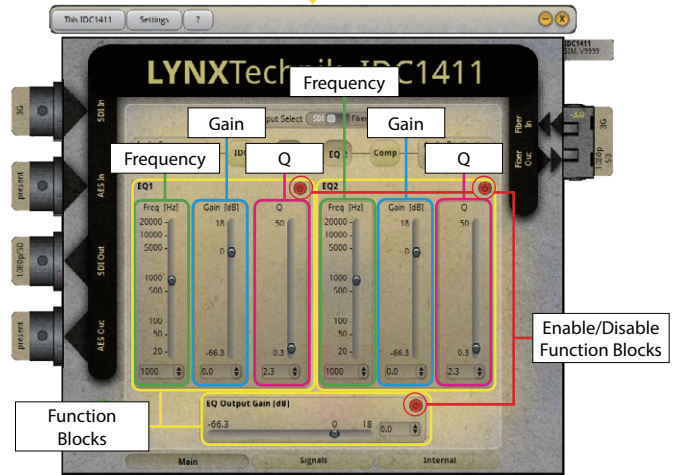
イコライザー設定

2系統個別のパラメトリック・イコライザー機能を内蔵しています。

2系統のイコライザーは、帯域幅を制御する中心周波数 (20Hz ~ 20kHz) と Q 値 (0.3 ~ 50) のパラメーターを設定可能です。

イコライザーは、ダイアログクリーナーやコンプレッサーなどの他の機能とは別に有効にすることができます。

この信号処理の後で音声信号を増減する必要がある場合は、EQ 出力ゲインとしてマスターゲインを使用することができます。これは個別に有効にすることができます。



コンプレッサー設定

ハードニー、ピークセンシング、ステレオリンク機能を搭載したオーディオコンプレッサーには、スレッシュホールド (-60 ~ 0dBFS)、レシオ (1:1 ~ 30:1)、アタック・タイム (0 ~ 200ms)、リリース・タイム (5 ~ 5000ms) のパラメーターが設定可能です。

コンプレッサーは、ダイアログクリーナーやイコライザーなどの他の機能とは別に有効にすることができます。

この信号処理の後に音声信号を増減する必要がある場合は、マスターゲインは“Comp Output Gain”として利用可能です。これは個別に有効にすることができます。

